

令和 8 年度 道徳教育 全体計画

学校番号	63	飯田	高等学校	全 課程	普通 理数 科
------	----	----	------	------	------------

学校教育目標
教育基本法における教育の目的、ならびに学校教育法における高等学校の教育目標達成を期し、社会の推進に貢献できる人材の育成につとめる 1 勉学に励み知性を練磨すること 2 心身を鍛錬し頑健な身体を作ること 3 豊かな情操を養い、調和のとれた人間となること 4 旺盛な実行力を培い、不屈の精神を養うこと 5 和して同じない個性の確立につとめ、自主独立の人間となること
重点目標
1 いじめや暴力を許さない、安心で安全な環境づくりに努める。 2 生徒のキャリア意識を醸成し、進路実現に向け意欲的に学習活動を支援する。 3 探究活動の支援を通じて生徒の対話力を育て、主体性・協働性を涵養する。 4 社会に開かれた学校づくりを進める。

道徳教育の重点目標
1. 飯田高校刺殺事件を風化させることなく、事件を振り返ることによって命の尊さを再認識する。 2. 「高松92宣言」にもとづき、すべての生徒が安全・安心に学校生活を営むことのできる環境を整え、いじめ暴力を許さない人間を育てる。 3. 学校の諸活動において生徒自身が主体的に探究することで、他者と協調しつつ自律的に社会生活を送る実践力を育てる。 4. 保護者・地域・他教育機関と連携し、探究学習などを通して、よりよい社会の創造に貢献できる資質・能力を養う。

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等
1年	学校内外での諸活動を通して、自律的な行動に努め、人間としてよりよく生きていくための基本となる態度を養い、資質・能力を高める。	基礎的・汎用的能力の育成からキャリア意識を高める活動に取り組む。 ○総合的な探究の時間（信州学） ○大学見学 ○文理選択（普通科）	仲間とともに協力し合う活動の中で、他者と良好な人間関係を構築するとともに、自ら進んで行動する態度を身に付ける。 ○文化祭・音楽会 ○SNSとスマホ・タブレット端末の正しい利用法 ○人権学習（いじめと暴力のない学校生活）	より自律的な行動に努め、集団の活動がよりよいものとなるよう努力する態度を養う。 ○班活動における望ましい人間関係の構築 ○文化祭
2年	主体的に行動する態度を養い、人間としての在り方や生き方についての自覚を高めることで、よりよい社会の創造に係る一員として、他者と協働する態度と行動力を身に付ける。	将来を展望し、自ら進路を切り拓くために、より具体的な進路目標を立て、実現に向けた学びに取り組む。 ○進路探究 ○総合的な探究の時間（普通科） ○理数探究（理数科） ○大学模擬講義 ○進路別科目選択 ○企業訪問	校内における諸活動の中心である自覚を持ち、他者の存在を尊重し、より良い集団づくりに向けて主体的に行動する。 ○文化祭・音楽会 ○人権学習（多文化共生社会の実現に向けて） ○修学旅行・平和学習	校内組織における中心的な存在として主体的に行動し、目標の実現に向けて他者と協働する自主的かつ実践的な態度を身に付ける。 ○班活動内での先輩の指導や役割 ○文化祭 ○生徒会の運営
3年	社会の諸課題に対して主体的に解決していこうとする資質・能力を育成し、全ての人が尊重される社会の実現に係る道徳的実践意欲と態度を涵養する。	よりよい社会を構成する一人としての自覚を持ち、互いを尊重し合い、多様な進路希望実現のために学び合う態度を養う。 ○進路探究	社会の構成員としての自覚を持ち、学校や地域社会の諸課題を主体的・意欲的に解決していく態度を養う。 ○文化祭・音楽会 ○高校卒業後の在り方と進路選択 ○人権学習（社会生活の中の権利と責任）	本校生としてのみならず、社会を構成する一人としての自覚に基づき、すべての人が尊重される社会の実現に向けた活動に取り組む。 ○生徒会の運営 ○文化祭の運営 ○ボランティア活動

各教科	
国語	言語知識・言語理解を深め、思考力と表現力を伸ばし、言葉で伝えあうための基盤を育て、協働的な活動を通して言語感覚を磨く。
地理歴史	国家・世界の歴史・文化の知識理解を深め、歴史的背景を基に他者・他国を理解し、尊重する基盤を養う。
公民	先哲の考えを学び、持続可能な開発目標（SDGs）を達成しうる社会を目指す一員として自己の生き方を確立していく
数学	数学の基本的な原理・法則の理解を深め、事象を数学的に考察する事で、論理的思考力・道徳的判断力を育成する。
理科	自然の事物・現象を探究する活動を通して、定義・法則をもとに道徳的判断力を育成する。
保健体育	体育の授業における合理的・計画的な実践を通して、ルールやマナー、公正さなど、チームでの合意形成に必要な態度を養う。
芸術	芸術を通して感性を高め、文化芸術を尊重する豊かな情操を養うことで、人権を尊重する心を養う。
外国語	積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度、国際的視野に立つて持続可能な世界を実現する一員としての自覚を養う。
家庭	生活に必要な知識と技術を習得し、勤労、家族、家庭の意義への理解を深める。
情報	情報技術への理解を深め、情報社会に参画し、適正な行動を行う態度を養う。
総合的な探究の時間	探究活動を通して、地域社会、広くは国際社会について幾多の課題を深く考察し、主体的に関わっていくための実践力を養う。

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・探究学習やキャリア教育を中心として、地域社会と他教育機関との連携を深めながら生徒が主体的に社会に貢献しようとする態度を育成する。 ・家庭と連携し、日常生活の中で、生徒が自己を尊重するとともに他者を尊重する心と健やかな体を育成する。
-----------	---